

2020年4月3日

法学部生および法学部開講科目（高度教養科目を含む）を履修予定のすべての皆さんへ
授業のオンライン化について（第1報）

神戸大学法学部教務委員長 興津征雄

新型コロナウイルス感染症の流行を受け、神戸大学法学部では、第1Qに法学部で開講されるすべての科目（高度教養科目を含む）の対面実施を取りやめ、オンライン化することになりました（第2Qについては5月末を目途に決定します。また、大学院・全学共通授業科目・他学部開講の高度教養科目等については、開講部局の指示に従ってください）。

大教室講義も、少人数授業（初年次セミナー、3・4年次演習、外国書講読、応用研究、応用法律等）も、すべて対象となります。学生の皆さんは、不要不急の登校はやめ、自宅で授業を受講するようにしてください。

詳細は検討途中ですが、以下のいずれかの方式による予定です（科目ごとに異なります）。

- ・ライブ配信（時間割上の時間帯に視聴すること。オンデマンド配信は無し）
- ・オンデマンド配信（動画ファイルのダウンロードまたはストリーミング配信を予定。決められた期間内に視聴すること）
- ・オンライン会議（ゼミ等を想定。時間割上の時間帯に参加すること）

具体的な視聴・参加方法は、法学部ウェブサイトにも全体的な告知を掲載するほか、BEEF、うりぼーネット、メール等を通じて説明する予定です。1年生（2020年度新入生）はオリエンテーションの際に説明します（ただし、オリエンテーション自体をオンラインで実施する可能性があり、検討中です）。法学部ウェブサイトをごまめにチェックし、BEEF・うりぼーネットに自宅から接続できるようにしておくとともに、大学アドレス（学籍番号@stu.kobe-u.ac.jp）に届くメールを自宅の端末（PC、スマートフォン等）で確実に受信できるように、転送設定をしておいてください。

また、3月27日付・学部長名の「オンライン環境整備のお願い」（別添）を参照して、必要なハードウェアや通信環境を整えておくようにしてください。くれぐれも、フリーWi-Fiを求めて街中や友人宅に繰り出すことのないようにしてください。

2020年3月27日

法学部生・法学研究科大学院生の皆さんへ：
新型コロナウイルス感染症対策のためのオンライン環境整備のお願い

神戸大学法学部長・大学院法学研究科長 角松生史

法学部・法学研究科では、感染症対策のために、2020年度前期・第1Q・第2Qの一部の授業をオンラインで実施することを検討しています（法科大学院については別に指示があります）。媒体としては、神戸大学 LMS BEEF のほか、Zoom など外部のオンライン会議システムを利用する予定です。

対象授業や方法などの詳細は確定していませんが、仮に行政から外出自粛要請が出て登校できなくなった場合などには、ほとんどの授業をオンラインで実施せざるをえない可能性もあります。流動的な状況で申し訳ありませんが、学生の皆さんは、いざというときに自宅からオンライン授業が受講できるように、今のうちに以下の環境を整えていただくよう、強くお願いします。実際にオンラインで授業を行う場合の方法は、その都度担当教員から説明します。

1. BEEF へのアクセス

自宅から BEEF にアクセスできるように、アカウント名やパスワードを確認しておいてください。（1年生は入学後に説明があります。）

2. ハードウェア

以下の機器をそろえてください。

- ・受信機器：PC（推奨）、タブレットまたはスマートフォン
- ・周辺機器（上記に付属していない場合）：動画撮影用 Web カメラ、マイク、スピーカー、ヘッドセット等、音声と映像をやり取りできるもの

※ただし、PC や周辺機器の在庫が品薄になっているという情報もあります。授業の視聴だけならスマートフォンでもできますので、当座はスマートフォンでしのぎ、周辺機器も含めて用意できたら可能な限り PC に移行するようにしてください。

3. 通信環境

容量無制限のネット環境を自宅に用意することを強く勧めます。

1回の授業で500MB～1GB程度の通信量となることが予想されるため、契約容量が少ないと、すぐにデータ通信量の上限に達し（いわゆる「ギガ不足」）、通信制限や高額な請求を受けるおそれがあります。この機会に容量無制限の契約に変更してください。